

件名	【新潟県中越沖地震】柏崎刈羽原子力発電所6号機の放射性物質の漏えいについて
通報日	平成19年7月16日
概要	<p>定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所6号機原子炉建屋3階および中3階の非管理区域内において、本日午後0時50分頃、水漏れを確認し、放射能が含まれていることを午後6時20分に確認いたしました。漏れた水の量は、約0.6リットル（3階、放射エネルギーは約2.8×10^2ベクレル）、約0.9リットル（中3階、放射エネルギーは約1.6×10^4ベクレル）でした。</p> <p>その後、この漏えい水が放水口を経由して海に放出されていることを確認しました。放出された水の量は約1.2m^3で、放射エネルギーは約9×10^4ベクレルと推定しております。</p> <p>なお、放出は現在止まっており、6号機の海水モニタの値に有意な変化はなく、法令で定める値以下であり、環境への影響はありません。</p> <p>※本件の起因事象である原子炉建屋オペレーティングフロアにおける放射性物質を含む使用済み燃料プール水の溢水は、1～7号機の原子炉建屋オペレーティングフロアで確認。</p> <p>（平成19年7月16日 プレス発表内容）</p> <p>http://www.tepco.co.jp/cc/press/07071604-j.html</p>